

## 1 寄宿舎教育の経緯

本校は昭和 39 年に文部省（現文部科学省）より農業自営者養成高等学校の指定を受け、義務入寮が始まりました。その後、平成 10 年農業経営者育成高等学校へ名称が変更され現在に至っています。寮生活は1年間の完全義務入寮と2・3年生の遠隔者を対象とした2年間の継続入寮を実施し、日課表に基づいて学習課題の取り組みや一斉食事など、集団教育や学習指導の徹底に重点を置いた指導に取り組んでいます。

## 2 主な日課

日課項目	時 間	日課項目	時 間
起 床	6 : 2 0	入 浴	1 6 : 3 0 ~ 1 9 : 5 0
朝 礼	6 : 3 0 ~ 6 : 4 5	帰寮門限	㊟18 : 0 0 ㊞17 : 0 0
清 掃	6 : 4 5 ~ 6 : 5 5	夕 食	1 8 : 5 5 ~ 1 9 : 3 0
朝 食	6 : 5 5 ~ 7 : 2 5	学習時間	2 0 : 0 0 ~ 2 1 : 3 0
通常校時(午前)	8 : 3 5 ~ 1 2 : 5 0	点 呼	2 1 : 4 5 ~ 2 1 : 5 5
昼 食	1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 2 0	消灯・就寝	2 2 : 0 0

## 3 学習時間の主な内容

- (1) 各学科（農業経営科・生物工学科）の履修内容の説明
- (2) ビデオ学習（農業、環境、職業等について）
- (3) 講話（農業関係機関他）
- (4) 各教科の課題プリント

## 4 寮での必要品（各自準備する物）

洗面用具、洗濯用品、下着、靴下等、寮内着（正課体育服及びジャージ）、寝具類  
電気スタンド（卓上電気スタンド：日中電源が切れるのでタイマー付等は不適）  
常備薬

## 5 指導の重点

- (1) 基本的な生活習慣の確立を図る。
- (2) 集団生活を通して、遵法・自主・自律の態度を身につける。
- (3) 学習課題やビデオ学習、講話を通して、学習意欲を喚起するとともに知識を身につける。

## 6 継続入寮と義務入寮の違い

- 通学時間が片道 90 分以上で生徒指導上問題の無かった者は継続して入寮することも可能です。
- 継続入寮生は常に1年生の模範となることが求められます。

	義務入寮	継続入寮	備 考
入寮期間	1年次に1年間	2年～3年 (進級時に審査あり)	1年遠隔者は特別許可により土日祝休日 も寮泊が可(要届)
帰 宅 日	土日祝日およびその前日 (特別入寮者以外は帰宅)	長期休業中 申し出により土日祝日 およびその前日 4日以上連続の祝休日	継続及び特別入寮生は、週初めに帰省簿による 手続きが必要 義務入寮生は帰宅時に帰宅確認証による 手続きが必要
寮 費 H23年度	月 14,000 円 特別入寮生 月 23,000 円	2年 月 23,000 円 3年 月 28,000 円	食費を含む。希望入寮生の欠食分は返金有 り(手続き必要)
寮内着代			正課体育服と同じ